

市制 80 周年

～ 先人の歩みと、未来をつなぐ“かすがい”～

KASUGAI CITY
80th Anniversary

春日井市誕生から80年。これまで多くの人に関わり、人口 30 万人を超える成熟した都市へと発展してきました。皆さんと歩んできた、春日井の歴史を振り返ります。



高蔵寺町・坂下町と合併
(昭和 33 年)

合併により、人口 7 万人余りとなり、現在の春日井市となりました。



高蔵寺ニュータウンの開発決定
(昭和 35 年)

高蔵寺ニュータウンを始め、市内各所での土地区画整理事業の推進により、昭和 40 年代には市全体で毎年 1 万人程度の人口増加が続き、住宅都市へと発展していきました。



第1回春日井まつり開催
(昭和 52 年)

急速な人口増加に伴い、市民の心を一つにするため、「文化と融和のふるさとづくり」を基本理念に、昭和 52 年から春日井まつりを開催し、現在まで毎年開催しています。



春日井市の誕生
(昭和 18 年)

市制施行準備委員会を経て、鳥居松工廠、鷹来工廠を擁する、人口 5 万人余りの軍需都市として誕生しました。



王子製紙春日井工場の誘致決定
(昭和 25 年)

戦後、農業の奨励や工場の誘致などに取り組み、昭和 25 年の王子製紙春日井工場の誘致決定を機に、内陸工業都市へ発展していきました。



書のまち春日井 とうふう 道風くん

61 年	58 年	55 年	53 年	52 年	49 年	45 年	43 年	41 年	38 年	35 年	33 年	31 年	26 年	25 年	24 年	22 年	19 年	昭和 18 年
総合体育館開設	・ 第 1 回新春マラソン大会開催 ・ 東部市民センター開設	総合福祉センター開設	・ 市内循環バス運行開始 ・ 春日井市民の歌が「春日井よいこ」 「わがまち春日井」に決定	・ 第 1 回市民納涼まつり開催 ・ 第 1 回春日井まつり開催	・ 現在の消防署開設 ・ 人口が 20 万人を超える	交通児童遊園開設	・ 高蔵寺ニュータウンの入居開始 ・ 東名高速道路春日井インター開設	市民会館開設	人口が 10 万人を超える	高蔵寺ニュータウンの開発決定	高蔵寺町・坂下町と合併	国鉄・名鉄バス市内線が開通	市民病院開設	・ 第一保育園開設 ・ 王子製紙春日井工場の誘致決定	消防本部発足および消防署開設	図書館開設	小牧飛行場（現在の県営名古屋空港）完成	勝川町・鷹来村・篠木村・鳥居松村の 4 町村が合併し、6 月 1 日に市制を施行

総合保健医療センター開設 (平成 26 年)



乳幼児から高齢者までの保健予防事業と急病診療を担う、総合的な健康づくりの拠点施設です。

市庁舎開設 (平成 2 年)



社会情勢の変化などにより、人口26万人を擁する都市に成長したことから、市民サービスの向上を目指し、現在の12階建て市庁舎を整備しました。

春日井市民の歌誕生 (昭和 53 年)



市制35周年を記念し、市民の連帯感をさらに高めるため、盆踊りの定番曲「春日井よいとこ」やNHKの朝ドラ「エール」の主人公のモデル・古閑裕而さん作曲の『わがまち春日井』が誕生しました。

グルッポふじとう開設 (平成 30 年)



旧藤山台東小学校の校舎を活用して開設された、図書館や児童館、コミュニティカフェなどのある、多世代交流施設です。

春日井市民病院開設 (平成 10 年)



地域の基幹病院として、かかりつけ医と連携し、急性期医療の拡充と高度・専門医療の推進に努めています。

グリーンピア春日井開設 (昭和 63 年)



園内では四季折々の植物が見られ、動物に触れ合える他、遊具や芝生広場も充実しており、自然の中で楽しむことができます。

スポーレ春日井開設 (令和 3 年)



全天候型トラックやナイター設備により、年中スポーツを楽しむことができる屋外スポーツの拠点です。

文化フォーラム春日井開設 (平成 11 年)






新しい芸術文化づくりの拠点であるホールやギャラリーなどと、情報・知的交流の拠点である図書館からなる複合施設です。

落合公園が「日本の都市公園 100 選」に選定 (平成元年)



市の中心部に位置する落合公園は、市民の皆さんの憩いの場として親しまれています。

<p>5年 朝宮公園の再整備完了</p> <p>4年 ぐりんぐりん開設</p> <p>3年 スポーレ春日井開設</p> <p>令和元年 あい農パーク春日井開設</p> <p>30年 グルッポふじとう開設</p> <p>26年 ・春日井広報大使設置 ・総合保健医療センター開設</p> <p>19年 ささえ愛センター開設</p> <p>17年 人口が30万人を超える</p> <p>14年 ・かすがいげんきつ子センター開設 ・かすがいシティバス運行開始 (市内循環バスおよび施設連絡バスを再編)</p> <p>13年 特例市へ移行</p> <p>11年 文化フォーラム春日井開設</p> <p>10年 現在の市民病院開設</p> <p>7年 ・東名阪自動車道勝川インターチェンジ開通 ・国道19号バイパス全線4車線化</p> <p>5年 ・城北線全線開通 ・サンフロッグ春日井開設</p> <p>3年 クリーンセンター稼働開始</p> <p>2年 ・現在の市庁舎開設 ・保健センター開設</p> <p>平成元年 落合公園が「日本の都市公園100選」に選定</p> <p>63年 ・愛知環状鉄道全線開通 ・グリーンピア春日井開設</p> <p>62年 施設連絡バス運行開始</p>	  
--	--

春日井の 未来へ

市制80周年を祝い、日頃から本市の魅力発信にご尽力いただいている春日井広報大使の皆さんから、メッセージをいただきました。



イリュージョニスト
田中大貴

大好きな春日井が、100年後も、その先も、もっともっと輝くまちでありますように。一緒に応援して素敵な住み良いまちをつくっていきましょう。



タレント 宮本忠博

「自分の住むまちを良くしたい」その思いが受け継がれて80年。さらに素敵なまちにするため、春日井の皆さん、未来にそのバトンを繋げていきましょう。



ソプラノ歌手 飯田みち代

春日井は暮らしやすく、次世代育成、教育の充実、文化・スポーツ振興を大切にされ素晴らしいまちです。ますますの発展を心よりお祈りいたします。



元プロ野球選手・野球解説者
鹿島忠

コロナ禍で規制が多かったですが、ようやく先が見え始めました。野球を通して市民の皆さんと触れ合えることを楽しみにしています。



津軽三味線奏者
馬場淳史

市民の皆さんが明るく心豊かな毎日になるよう、音楽で溢れ、そして、住み続けたいまちとなるように貢献していきたいと思えます。



公益社団法人日本将棋連盟女流棋士
室田伊緒

春日井に帰ってくるたび、より良く変わっていく住みやすさと、変わらないのどかさが心地良いまちと感じます。さらなる発展を心よりお祈りいたします。



シドニーオリンピック競泳日本代表
萩原智子

先人の方の努力の歩みと人々を繋ぐ愛で今の春日井があり、感謝を伝えることで笑顔が生まれると思います。これからも笑顔でありますように。



春日井市制80周年



ID : 1031246

80周年記念事業

市制80周年が、市民の皆さんにとって郷土への愛着を深められる機会となるよう、市民団体および企業の皆さんと力を合わせて多彩な記念事業を実施していきます。

80周年を記念して特別に実施する事業や、学びや見識を深めることができる事業など、幅広い世代の皆さんが楽しめる106の事業を年間を通して実施していきますので、ぜひ、参加してください。

広報大使からメッセージ 市制80周年おめでとうございます！



DJ&マジシャン
タクマ

私は、春日井が大好きです。今後も、私自身の活動を通して、春日井の魅力をお伝えし、「春日井に行ってみたい、住んでみたい」と思っ
て頂けるよう頑張ります。



北京オリンピック シンクロナイズドスイミング
(アーティスティックスイミング)日本代表
松村亜矢子

豊かな自然と子育てしやすいまち、そして、全ての人
が楽しく、いきいきと健康で過ごし続けられる春日井
を皆さん一体となってつくり続けていきましょう。



お笑いトリオ 東京03
豊本明長

春日井に帰るたびにまち
が綺麗になっていくのを
うれしく感じます。春日
井市の益々の発展と市民
の皆さんの健やかな暮ら
しを願っています。



モデル・タレント
mirei

これから新しい世代が増
えていき、何十年、何百
年も春日井が続き、新し
い未来へ繋がっていくの
が楽しみです。



レーシングドライバー 井原慶子

春日井ナンバーのプレート交付や文化
イベント、電動3輪モビリティシェア、
産業交流など、春日井の皆さんと一緒に
時代のひと時を過ごしてきました。
これからも春日井で一緒できるのを
楽しみにしております。



歌手

チェリッシュ 松崎好孝 松崎悦子

今の春日井はワクワクする様なまち並みになっ
てきました。これからも人に優しく、住み心地
の良いまちへの発展を願っています。

ピアニスト 内匠慧

文化活動が盛んな春日井に生まれ育っ
たことを幸せに感じます。豊かな文化
を受け継ぎ、創造し、発信していける
よう、微力ながら精進していきます。



保育士シンガーソングライター
桃乃カナコ

「子がかすがい、子育ては春日井」を掲げるまち
の保育士として、子どもたちの笑顔を増やしてい
きます。「かすがいサボテンピース」をたくさん
踊ってくださいね。



市長メッセージ

市制80周年の大きな節目を迎える
ことができましたのも、ひとえに先
人の皆様方のたゆみない努力と、市
民の皆様方の御理解と御協力の賜物で
あると、心から敬意と感謝を申し上
げます。

80周年を迎える現在、本市は、福
祉や子育て、文化、教育をはじめと
した様々な施策を推進し、多くの市
民の皆様が暮らしやすさを実感でき
るまちとして、長い時間の中で育ま
れ、着実な前進を続けております。
これからの、「命と暮らしを守り、
幸せを創る」まちづくりに取り組む
強い決意と意志を持ち、全ての市民
の皆様が、安全安心な暮らしのもと、
健康で生きがいを持って活躍できる
まちをめざし、市政運営に全力を尽
くしてまいります。

春日井市長 石黒直樹